

# 碓井っ子

う・運動大好き うすいっ子  
す・すなおな心の うすいっ子  
い・いっぱい学ぶ うすいっ子

令和2年6月12日 校長 藤井 久仁子



## 学校の中の新しい生活

6月1日から本格的に学校が再開しました。朝から友達と元気に遊んでいる子どもたち。休み時間後に、はじける笑顔で運動場から昇降口に向かう子どもたち。授業中の真剣な表情の子どもたち。6月からは、子どもたちのいる日常のありがたさや、そのことによって感じる喜びなどを味わっています。この学校生活がこのまま続くことを願うばかりです。

再開後の新しい生活を紹介します。



まず、登校してきたら健康チェックカードを確認します。忘れてきた場合は、ここで検温をします。



子どもたちは、頻りに手洗いをします。感染症予防の基本となる手洗いは、とても大切です。



3密（密集・密閉・密接）をできる範囲で避けて、学校生活を送るようにしています。教室はエアコンが入っていますが、換気も忘れずに行っています。また、互いの机を離して学習しています。学習中の話し合いの活動もできるだけ短い時間で行うようにしています。

放課後、教職員が清掃や消毒を行っているところです。自分たちの使ったところは自分たちできれいにするという教育的な意義も大切にしたいので、来週からは子どもたちも清掃を行い、児童の下校後に引き続き教職員で消毒作業を行っていきます。



教職員が給食の配膳をしているところです。低学年の配膳はしばらく教職員で行います。



新型コロナウイルスに感染された方への偏見や差別の実態があり、このような行為のおかしさを子どもたちに学ばせるために、人権・同和教育担当の有馬先生が、紙芝居「新型コロナウイルスの3つのかお」を使って指導して行きました。

## 臨時休校期間中も学習をがんばりました

長い臨時休校期間中の課題は、まだ学習していないところが予習として出されたこともあり、予習に取り組んだことがない子どもたちにとって、戸惑いも多かったと思います。ご家庭では、叱咤激励の声かけやサポートをしていただいたことでしょうか。ありがとうございました。

課題に加えて、自学に取り組んだ人もいないのでしょうか。特にがんばったお友達を紹介します。6年生の中に、自学ノート6冊、漢字ノート4冊分も学習をしてきていた人がいました。自分で考えて、決めたことを実行できる力が素晴らしいと思いました。「努力ができる」という能力は、かけがえのないものです。これから先の学校生活でも、社会人になってからも、自分を伸ばすために役に立つことは間違いのないでしょう。

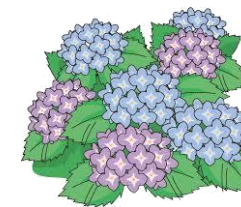
## ありがとうございました

- 地域の・・・さん、昨年度の学校支援専門委員さん、スクールサポーターの方が、5年生の田んぼの周りや学校の草刈りをしてくださいました。
- 臨時休校期間中に、給食の調理員さんたちが、草取りや窓ガラス掃除などを一生懸命にしてくれました。気持ちよく学校生活がスタートできるように・・・との気持ちが伝わります。
- 学校の再開にあたり、次のようなご支援をいただいています。

- ・市内の方からマスク
- ・飯塚市のすし店から消毒に使える微酸性電解水
- ・青少年育成住民会議碓井支部から非接触型体温計等

※ 個人情報保護から名前をいれていません

さまざまなご支援に感謝申し上げます。ありがとうございました。



## お知らせ

子どもたちにとってはたいへん残念なお知らせになりますが、新型コロナウイルス感染症対策のため、教育委員会の指導により次の行事を本年度は中止いたします。ご理解とご協力をお願いいたします。

- ・ 4年生社会科見学
- ・ 5年生宿泊訓練
- ・ 5年生社会科見学

